



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.

THE Y'S MEN'S CLUB OF NANZAN



国際会長主題 「全ての世界に出て行こう」

アジア会長主題 「未来を始めよう、今すぐに」

西日本区理事主題 「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう」

中部部長主題 「長所を活かして生き生きと！」

クラブ会長主題 「みんなで創る例会」

2014年5月

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

会 長	小林 滋記	副 会 長	森本 征夫	書 記	杉山 弘時
会 計	都築 正和	直前会長	小塚 英史	連絡主事	東田 美保



今月の聖句

主は倒れようとする人をひとりひとり支えうずくまっている人を起こしてくださいます。

(詩編 145)

5月例会案内

第一例会

日 時：5月8日(木) 19:00~21:00

場 所：南山YMCA

卓 話：「私の今日あるもの」 都築 正和 君

今月は、久しぶりのメンバーズスピーチです。都築君は、昔からのYMCA少年部のメンバー、リーダーですが、一時YMCAを離れた時もあり、謎の多いワイズです。今回その謎を全て告白し、なお一層の南山クラブのキーメンバーとして活躍して頂きます。

第二例会

日 時：5月15日(木) 19:00~

場 所：南山YMCA

議 題 1. 6月例会作成

2. 次期活動計画について

3. その他

ワイズ農場

3日(土) 夏野菜の植え付け

18日(日) 「ピーナッツ」玉ねぎの収穫他

*そろそろ玉ねぎの収穫ができそうです。

名古屋YMCAの新年度

中井 信幸

2014年度もスタートして早1ヶ月が過ぎようとしています。名古屋YMCAが大きな変化をしているのは、神沢YMCAができたのでも一目瞭然ですが、何が大きく変わったのでしょうか。かみさわ保育園の保育士さんや調理士さんが増えて、一堂に会したときはとてもにぎやかになりました。長い間代官町や南山にいたスタッフも人事異動で大きく変わりました。まだまだ、不慣れな部分や新しいことが起こることで、対応に追われたりしています。スタッフも正直手探りでやっているところも多いです。事業においては、小さく行っていたことを外に向かって発信、展開していこうとしています。神沢YMCAからは地域でのサッカークラスの展開や地域での野外活動、そして私が6月より行う刈谷市での指定管理の刈谷知立環境組合余熱ホールの多目的ホールでのプログラム(体育・空手・チア・新体操・未就学園児・野外)実施の地域展開を行います。キャンプに関しても名古屋市内の小学校にパンフレットを配布する準備を進めています。こういった地域展開

4月報告	在籍9名	第1例会出席	第2例会出席	メイクアップ	出席率
		6名	7名	0名	100%

によってYMC A運動を広げようとしています。
また新人スタッフの若林が担当する「ピーナッツ」という野外活動クラブは、南山ワイズ農園を1年間主たる活動場所として、落花生を育てたり、たまねぎやサツマイモの収穫などを行います。南山ワイズのご協力あつての活動となります。

スタッフも若返りを図ろうとしています。ワイズの担当者も南山は中井から東田、東海は東田から浅野、プラザは万福寺から西野、グランパスは坂本から遠藤になりました。ランチでのウェルネスの責任者も代官は浅野、南山は遠藤、神沢は牧、(刈谷は中井ですが…)という主任クラスに任せようとしています。そして今までの責任者の万福寺は新しい法人本部の代官町の移転先、東田は南山幼稚園の園長と改修工事、坂本は神沢エリアの開拓、中井は刈谷エリアの開拓とキャンプ場のリニューアルの仕事を進めていきます。まだまだ不安定な要素も多々ありますが、ぜひワイズメンズクラブの方々に支えていただきながら、YMC A運動を広げていきたいと思ひます。

4月第一例会報告

日 時：4月17日(木)

場 所：南山YMC A

出 席：浅井、荒川、小林、近藤、杉山、東田

4月は、お花見例会で新しく南山クラブに帰って来られた東田幼稚園園長を囲み、色々語り合いました。お花見例会というものの、あまり花見をせず、話に花が咲いてしまいました。YMC Aの将来、神沢YMC A、保育園のあり方、など色々な話題が飛び交いました。アルコールなしでこれ位盛り上がるのは南山クラブの特技かな。



4月第二例会報告

日 時：4月20日(木)

場 所：南山YMC A

出 席：荒川、小林、杉山、都築、東田、深尾
森本

5月第一例会は、「メンバーズスピーチで都築君に決定。農場報告、YMC A報告などでした。

4月5日(土)かみさわ保育園、YMC Aの開所式が行われました。何十年振りかの新しいランチとしての開所式であり、これからのYMC Aの将来を担う大事な式でした。新しい建物の中での希望に満ちた日一時でした。式に先立ち、在名各クラブでは野並駅より会場までのチャリティーウォークが開催されました。野並から旧鎌倉街道を抜け、新しい緑区の街並みを2時間ほどかけて歩きました。

農場だより

いよいよシーズン到来です。今年は玉ねぎの出来が少し悪いようですが、葉が倒れ始め収穫が近づいてきました。27日(日)には連休中に予定している夏野菜の植え付けの準備をしました。今年はサツマイモの植え付け場所を変更する予定ですが、昨年同様の量を確保できるよう場所を選定しました。

又、同日には南山YMC Aの野外グループ「ピーナッツ」の子供たち12名が4名のリーダーの引率で農場を訪れました。年長さんから3年生までのグループで農場活動をしたいので見学ということでした。5月18日には、玉ねぎの収穫を行い、料理をするプログラムを持つそうです。今年一年いろいろな農作物に触れ自然活動を主体としたプログラムを展開するそうです。当日は早速畑の石拾いを手伝ってもらいました。



アールブリュット名古屋展

ワイズメンズクラブ障がい者アート

開催 2014年4月22日(火)～27日(日)

主催 公益財団法人名古屋YMCA

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区中部

後援 愛知県・名古屋市・NHK厚生文化事業団・
中日新聞社・東海テレビ放送・中部日本放送・
東海テレビ福祉文化事業団

今年度のメネット事業の一環として中部では金沢の部会での開催に続き二回目の展覧会が上記の日程で名古屋栄の中区役所の名古屋市民ギャラリー栄で開催され、南山クラブからは荒川メンメネ、私の3名がお手伝いしました。私は25日の3時から閉館の6時まで東海クラブの八木ワイズと受付係を務めてきました。会場は絵画を中心に陶芸、オブジェなど百点を超える作品で飾られていました。

平日なので入場者は多くは有りませんがわざわざ足を運んで来て下さる方々は本当に絵が好きなのか一点づつじっくり見て行かれました。今回の応募作品は16の事業所からのご協力を頂きました。アールブリュットとはフランス語で「生の芸術」を意味する言葉だそうです。(小林)

邱さんだより

台北の邱さんから続いてメールを受信しました。スタジオアリス女子オープンのプロアマトーナメント、大阪の造幣局の「とおり抜け」の写真、そして同大会で同伴プレーしたらしい?「姚宣榆(フェービー・ヤオ)」がフジサンケイ・レディースに優勝したことを伝える台北でのネットニュースが添付されています。ちなみにフジサンケイでの姚宣榆プロの最終日のスコアは4バーディー、ノーボギーの68。通算9アンダーでした。

(1) 4月11日受信分

容偶臭屁一下, 每年日本 ALICE 職業女子公開賽, 在大阪花屋敷球場舉辦, 好漂亮的球場, 到處櫻花滿開, 落花像飄雪

同組的台灣職業選手姚宣榆, 世界排名 150 名, 今年累積獎金目前最高

今年我司贊助的日本職業選手吉野茜及其他選手大會安排來回都頭等艙, 因為我是台灣贊助代表, 哈

哈

沒得獎, No Good, 丟台灣的臉, 去年與盧曉晴同組打第五名, 今年優勝組打(-15)太強了, 總獎金 6000 萬, 日本富士 TV 有現場實況轉播



(2) 4月28日受信分

姚宣榆拉尾盤 勇奪日巡首勝

旅日 21 歲高球女將姚宣榆, 昨於日本靜岡縣舉行的**富士產經菁英賽**最後一回合揮出 68 桿, 最終以獨走的總桿 207 桿(-9), **勇奪日巡生涯首冠及 1440 萬日圓(約新台幣 427 萬元)**。

姚宣榆 2012 年以半卡資格進軍日巡賽, 3 年來扶搖直上。第 1 個球季獎金榜排名第 57, 第 2 年參賽 24 場 5 場獲前 10, 上升到第 45。昨天富士產經菁英賽是本季第 7 場, 結果一舉拿下日巡生涯第 1 冠, 本季累計 1889 萬餘日圓, 升至獎金榜第 8。也是繼盧曉晴去年在美、日巡合辦的美津濃菁英賽封后後, 台灣女將連 2 年在日巡賽奪冠。

姚宣榆昨以並列領先進入最後一回合決賽, 前 9 洞 3 鳥 0 柏忌 33 桿, 躍居單獨領先。後 9 洞再打出 1 鳥 0 柏忌 35 桿, 以大贏兩位日本選手成田美壽、比嘉真美子 5 桿封后。**此役台灣 3 女將表現出色, 盧曉晴以 216 桿並列第 10、魏筠潔 217 桿並列第 18。**



ちょっと一言

荒川 文門

4月号以降かなりあちこち桜を見に出かけました。その中で特に素晴らしかったのは、中央道松川インターから一時間ほど天竜川の東側を遡る中川村でした。中川村は長野県でも1、2を争う美しい村と言われるところでまさに桜一色と言うところでした。その中で特に樹齢500年の小池家の桜と言われるものですが、4月16日満開で何とも言えない美しさでした。小池家は、18代続く地元の豪族の末裔で、ほぼ家系図と同じ年代の桜だそうです。花を見ていたら当主の小池氏と話をすることがあり、図々しくも家に上がり込み、お茶まで出してもらい長々と天竜川の話など伺いました。桜一本の話ですが、そこにある色々な歴史、しがらみをお聞きするのはまた一段と面白い興味あることです。桜も今年はほぼ終り、後は白川村の水芭蕉と桜を連休中にでも行けたらいいな、と思っています。

庭にはウラシマソウ(写真上)ムサシアブミ(写真下)という変わった植物の花が咲きました。植物園でもよく咲いていますが、ちょっとグロテスクな変な花です。どちらもテンナンショウ科の花で、ムサシアブミは、丹沢山系で見かける花ですが、最近では中々自然の状態では見られないそうです。



望岳のたより2014

いよいよキャンプ場オープンの準備に入りました。こここのところ暑いぐらいの名古屋でしたが、やはり御岳・日和田高原キャンプ場は雪がまだ残っている部分も多くありました。気温も午後4時で12度でした。5/3~5/5でのグランパスワイズの方々のお手伝いの下リーダートレーニングを実施しますが、かなり寒いことは予想されます。でも若さ???で乗り切りたいと思います。といっても、ふきのとうが出ていたり、虫が飛んでいたり春を思わせる部分も多くありました。雪の重みか風で倒木があって、切ったり、御岳・日和田高原キャンプ場を一周すると雪道があって、スタッドレスタイヤでも悪戦苦闘する場面もありました。その他幸いなことに水道管の以上はなく、水も豊富な状態でした。カメムシは少なかったので、今年はねずみが多いという予想です。ではまたリーダートレーニング終了後またお便りいたします。まずは挨拶程度に・・・



例会出席表

		4 / 10 第 一 例 会	4 / 17 第 二 例 会
1	浅井 昭和	○	
2	荒川 文門	○	○
3	小林 滋記	○	○
4	近藤 豊	○	
5	杉山 弘時	○	○
6	都築 正和		○
7	東田 美保	○	○
8	深尾 俊雄		○
9	森本 征夫		○